

仙台高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	実用英語 I
科目基礎情報						
科目番号	0284		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	総合科学系 (広瀬キャンパス一般科目)		対象学年	5		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	"InnovativJapanese Companies" 鈴木淳他 (松柏社)					
担当教員	久保田 佳克					
到達目標						
・ 英語運用の基礎となる知識や技能を習得し、実際の場面での英語の使用に役立てることができる。 ・ 相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や異文化を理解しようとする姿勢を身に付け、実際の場面での英語の使用に役立てることができる。 ・ 社会性のある話題や自分の専門に関する基本的な情報や考えについて、内容の聴解、読解、伝達に加え、簡単な意見交換ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安(可)	
英語の語彙・文法の知識	高い独立性を発揮して英語の語彙・文法知識を活用できる。		通常の状態ですべて英語の語彙・文法知識を活用できる。		補助を得て英語の語彙・文法知識を活用できる。	
英語のリーディングスキル	高い独立性を発揮して英語のリーディングができる。		通常の状態ですべて英語のリーディングができる。		補助を得て英語のリーディングができる。	
英語のライティングスキル	高い独立性・創造性を発揮して英語のライティングができる。		通常の状態ですべて英語のライティングができる。		補助を得て英語のライティングができる。	
英語のスピーキングスキル	高い独立性を発揮して英語のスピーキングができる。		通常の状態ですべて英語のスピーキングができる。		補助を得て英語のスピーキングができる。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	・ 様々な分野から厳選されたトピックについての300～500語程度の読み物を精読することでリーディングの正確さとリーディングスキルを、また、やさしい英語で書かれた読み物を多読することでリーディングの流暢さを身につける。 ・ 英語の文構造、基本的文法事項をしっかりと理解しながら、英語のパラグラフ構造を学び、ライティングスキルを身につける。 ・ 日常生活や身近な話題、読んだ文章・本に関して自分の感想・意見を英語で話すことができるスピーキングスキルを身につける。					
授業の進め方・方法	2週を1サイクルとし、最初の週にPre-Reading Activityでスキーマ(背景知識)を活性化させた後、日本語を介さずに300～500語程度の英文を読み、語彙、内容理解、要約のリスニング・日本語訳を行う。次の週は前週の学習内容の小テストで語彙等の習得状況を確認する。					
注意点	授業中は行っている作業に集中し、一つ一つの課題をしっかりとこなす。予習は求めないが、サイクルの2週目に語彙・文法・内容理解のテストを行うので、リーディングパッセージの復習をしっかりと行う。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Guidance of class Self-Introduction		授業の進め方を理解できる。 英語で自己紹介が言えて、書ける。	
		2週	Unit 1 Cyberdyne's HAL Suits Give Lift to Mobility-Challenged		毎分100語程度の速度で英文を読み、内容を理解し、口頭で説明ができる。	
		3週	Unit 1 Cyberdyne's HAL Suits Give Lift to Mobility-Challenged ビブリオバトル 英作文		選んだ本について、3分間、原稿を見ないで説明できる。身近なテーマで100語程度の英文を書ける。	
		4週	Unit 2 Japanese Firm Showcases "Touchable" 3-D Technology		毎分100語程度の速度で英文を読み、内容を理解し、口頭で説明ができる。	
		5週	Unit 2 Japanese Firm Showcases "Touchable" 3-D Technology ビブリオバトル 英作文		選んだ本について、3分間、原稿を見ないで説明できる。身近なテーマで100語程度の英文を書ける。	
		6週	Unit 3 Hollywood to Get First Photo Sticker Machine Fine-Tuned for Americans		毎分100語程度の速度で英文を読み、内容を理解し、口頭で説明ができる。	
		7週	Unit 3 Hollywood to Get First Photo Sticker Machine Fine-Tuned for Americans ビブリオバトル 英作文		選んだ本について、3分間、原稿を見ないで説明できる。身近なテーマで100語程度の英文を書ける。	
		8週	Unit 4 Fish Voodoo		毎分100語程度の速度で英文を読み、内容を理解し、口頭で説明ができる。	
	2ndQ	9週	Unit 4 Fish Voodoo ビブリオバトル 英作文		選んだ本について、3分間、原稿を見ないで説明できる。身近なテーマで100語程度の英文を書ける。	
		10週	Unit 5 The CALPIS(R) Story		毎分100語程度の速度で英文を読み、内容を理解し、口頭で説明ができる。	
		11週	Unit 5 The CALPIS(R) Story ビブリオバトル 英作文		選んだ本について、3分間、原稿を見ないで説明できる。身近なテーマで100語程度の英文を書ける。	
		12週	Unit 6 Growing the Future		毎分100語程度の速度で英文を読み、内容を理解し、口頭で説明ができる。	
		13週	Unit 6 Growing the Future ビブリオバトル 英作文		選んだ本について、3分間、原稿を見ないで説明できる。身近なテーマで100語程度の英文を書ける。	
		14週	Unit 7 Latest Success Puts Global Customers within Range		毎分100語程度の速度で英文を読み、内容を理解し、口頭で説明ができる。	

		15週	Unit 7 Latest Success Puts Global Customers within Range ビブリオバトル 英作文	選んだ本について、3分間、原稿を見ないで説明できる。身近なテーマで100語程度の英文を書ける。
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	6	
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	6	

評価割合

	試験	作文課題	多読・発表	合計
総合評価割合	40	30	30	100
基礎的能力	20	10	10	40
応用的能力	20	20	20	60